

令和7年7月 活動報告

7月12日 ミニ散歩+昼涼み

すっかり暑くなった今年は、早くも夏のご意見が出ました。利用者の方のふとした『どこか涼みにいきたい』の一言から新しい試みが始まりました。

熱海という土地柄、海以外の自然が見当たらず途方に暮れて歩いていると、いつものウォーキング途中に無料休憩所と旗が見えるではありませんか！天気を気にして色々な案（交通機関）を考え当日を迎えました。心地の良い曇り空の中を歩いて行けました。

店内では店主自作の紙粘土で作成した人形が置かれ、それを楽しんだ後はお茶又はコーヒーを 350 円で頼み、20分程度談笑しました。

憩いの場でも同じことはできますが、外に出て目に見える風景が違うことで話の内容も変わり皆さんの違った一面を発見できました。



7月16日 こがし祭り

毎年熱海では7月14日～16日に来宮神社の例大祭：通称「こがし祭り」が行われます。

15・16日にはそれに関連した行列が熱海駅まで来る為、センターでも毎年利用者の方と見に行っています。今年は天候不順で時々雨がザーッと降る様な天気でしたが、多くの見物客が沿道で行列が通るのを楽しみに待っていました。毎年の事ではありますが、センターの利用者の方も行列の中の天狗が撒く「麦こがし」を戴きたく行列が近づくのを待ちました。この「麦こがし」に触れると無病息災・身体健康になると伝えられており、熱海の繁栄を祈ると共にそれぞれの一年間の無事を祈りました。また夜には盛大に各町内の山車が参加する山車コンクールが開催されおり、見に行った利用者の方は「久しぶりに賑やかな事に参加出来てとても嬉しかった。涙が出たよ。」と話されておりました。

